

Title: 「ちょっとそこまで。」



山本 友来
静岡の田舎で生まれ、栃木、新潟、埼玉で人格を形成し、京都で青春を過ごしたのち、中国の武漢という街で修行を積みました。2007年より再び学生に。懲りずにちょっくら出かけてきます。

● 最近のエントリー

- ☒ [国境地帯 7/183](#)
(2009.03.29)
- ☒ [洗濯。6/183](#)
(2009.03.29)
- ☒ [WBC、金村選手 5/183](#)
(2009.03.29)
- ☒ [ごたごた。4/183](#)
(2009.03.24)

● アーカイブ

- ☒ [2010年04月](#)
- ☒ [2010年03月](#)
- ☒ [2010年02月](#)
- ☒ [2009年09月](#)
- ☒ [2009年08月](#)
- ☒ [2009年07月](#)
- ☒ [2009年06月](#)
- ☒ [2009年05月](#)
- ☒ [2009年04月](#)
- ☒ [2009年03月](#)

● 投稿カレンダー

● カテゴリー一覧

- ☒ [Cambodia](#)
- ☒ [China](#)
- ☒ [India](#)
- ☒ [Japan](#)
- ☒ [Malaysia](#)
- ☒ [Nepal](#)
- ☒ [singapore](#)
- ☒ [Thailand](#)
- ☒ [Vietnam](#)
- ☒ [旅の準備](#)

● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE



RSS 2.0

ちょっとそこまで。 > 2009年03月 アーカイブ

09.03.29

| 国境地帯 7/183

[Tweet](#)[Check](#)

3日遅れでお送りしております。
3月26日。

DMZ、板門店ツアーに参加してきました。

ツアーは毎日行われているわけではありません。

実際以前ソウルに来た時は滞在中に一度も開催日がなく、断念しました。

今回もこの日が我々の滞在中唯一の開催日でした。

ということで必然的に、別々に予約していた引率佐藤さんも含め、別の取材が入っていたフジワラを除く4人が徐々に同じツアーで顔を合わせることとなりました。

しかし、大阪出発時は体調を崩してたせいかその威力を発揮せずに済んでいたスーパー両女タカハシ、復活か？



北朝鮮の建物が見えるはずのトラ山展望台でも視界は真っ白。

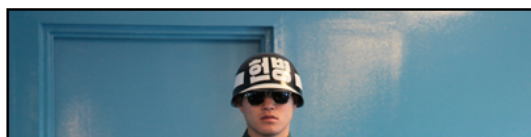


午後からは運良く晴れて、北朝鮮の宣伝村も、わりとはっきり見る事ができました。

詳しくは佐藤さんが書いてくれていますので割愛させていただきますが、究極の辺境であり、隣国同士の緊張した関係を見せつけられるDMZは私の撮影テーマにもある意味深く関わる場所でもあります。

撮影も厳しく制限されていましたが、なんとかデジタル一眼レフとオリンパスμTough6000を両方持込み、指示に従い限られた範囲で撮影してまいりました。

しかし、まあ、団体ツアーというのはいまいちせわしないですね。





板門店の売店には、Tシャツや伝統小物にまぎれて、なんと板門店の国境線付近で軍人さんがかけていたサングラスが売られていました。
北朝鮮側の軍人に表情を読み取られないようにとかけているものさそうで、まさに緊張の象徴。
それをおみやげにしてしまう、そのセンス、好きです。

カテゴリ：

post by 山本 友来 | 日時: 2009.03.29 | [バナーリンク](#) | [コメント \(6\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

[ちょっとそこまで。](#) > 2009年03月 アーカイブ

洗濯。6/183

[Tweet](#)

[Check](#)

4日遅れでお送りしています。

3月25日。

アジュンマの宿でようやく洗濯機を借りることが出来た。

本当は着いたその日に使いたかったのだけど、

「洗濯機が大きいから、たまってからね。あなたは4泊だから、帰る頃に一回してあげる。」

「あの～私ここに来るまでに4泊（大阪込みで）してるから、もう着る物なくなるんですけど。」

「もう～なんで前泊まった所でしてこなかったの。ほかの所で出た洗濯物なんてダメよ！」

「...はい？（なんだその理屈は！）」

なんてやり取りがあって、ちょっと険悪になった結果、勝ち取ったのがコレ。



手洗いセット。洗剤はサービス。

とりあえずこれで急場をしのいで、待つこと二日。

やっぱり洗濯機は便利。

「下着だけ部屋に干しますね～」と部屋に入ろうとすると、

「ダメーよ！そんなの！部屋に臭いがついちゃうでしょ！立派なベランダがあるんだから、そ

こに干せばいいの。大丈夫よ、誰も来やしないんだから。」

アジュンマ、さき自分で「夜中に人が入って来るといけないからベランダに出た後は絶対カギ締めてね」って言ってたじゃない。

ま、いっか。

「立派なベランダ」。



さて、日中は市内を撮影。

市内の中学校の前を通りかかると、昼休みなのか学生が元気に走り回っていて、フォトジェニック！

ダメもど中に入って撮影させてもらってもいいか、と門衛さんにきいたところ、名乗ってもい

ないうちからまさかの即OK。

東京だったら、ありえない...！（残念ながらすぐに授業が始まってしまったので数カットしかとれなかったけれど）

東京では住宅地や公共スペースなどで撮影中いやな思いをしたことが多く、それがきっかけでフ

ォトリディングという授業の年間研究テーマを「スナップ写真と肖像権」にしたぐらい、人物撮影に関してトラウマと葛藤を抱えていたのですが、ソウルは意外とおおらかなようです。





さてさて、朝ペランダを見ると、雨で洗濯物はびしょびしょに。
アジュンマー！

カテゴリ：

post by 山本 友来 | 日時: 2009.03.29 | [パーマリンク](#) | [コメント \(2\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

[ちょっとそこまで。 > 2009年03月 アーカイブ](#)

WBC、金村吾彦 5/183

[Tweet](#)

[Check](#)

5日遅れでお送りしております。
3月24日。
日本がWBC決勝で盛りあがっていた頃。
ソウル駅でもこんな状態でした。



大きなカメラを持って人だかりをうろうろしていると、
「Are you a Japanese journalist?」
韓国のデイリーニュースの記者でした。
写真の勉強中だと答えると、取材を受けることに。
「韓国と日本、どっちが勝つと思う？」と聞かれ、
正直WBCにそんなに興味がなかった私は、本当に正直に「わからないし、どっちが勝ってもいい。」と答えてしまいました。
「それよりこれだけ韓国人が熱狂している姿が興味深いから写真を撮っていた。日本でも今頃盛り上がっていると思う。」と答えておきました。

ソウル駅からローカル鉄道に揺られて1時間。



目標の吾基(金村,グムチョン)に到着。
期待していたほど辺鄙ではなかったけれど、
やはりソウルとはかけ離れた様子。



英語もほとんど通じません。

気温は4度！





雪もちらついています。
 列年は南の国からスタートだったので、おそらくFW史上初の雪でしょう。
 今後のルートを考えてほぼ夏服しか持ってきていない私はなんとか重ね着と貼るカイロで寒さをしのいでいたのですが、
 見かねて暖かいコーヒーを買ってくれた文具店の奥様。コーヒーは飲めないのですが、せっかくのご厚意、ありがたくいただきました。
 インターネットの翻訳機能を駆使して一生懸命会話してくれた優しい彼女。



WBCの結果もジェスチャーで教えてくれました。

半年後、もう一度お礼を言いに来ようと思います。

カテゴリ:

post by 山本 友来 | 日時: 2009.03.29 | [パーマリンク](#) | [コメント \(2\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

ちょっとそこまで。 > 2009年03月 アーカイブ

09.03.24

ひたひた。4/183

[Tweet](#)

[Check](#)

一日遅れでお送りしております。

韓国は日本人と日本語であふれております。
 韓国人の顔立ちや服装も、建物や道路の雰囲気も、日本とそうかけ離れたものではありません（どちらかというと中国の都会の方がより似ていますか）。
 半年間のフィールドワークの一方国目にこの国が選ばれたのも、そんな「旅のしやすさ」が大きな要素であると言えます。

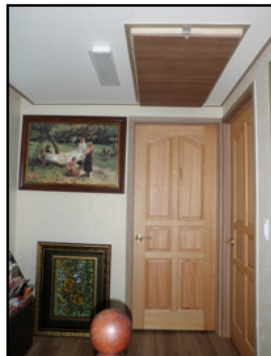
が、この「旅がしやすいです」感が実はクセモノなのです。

安心しきっていたこの国だからこそ、裏切られた時の失望ははかりしれないものがあります。
 先日の[夜行バス路上放置事件](#)に続き、大抵の物事に寛容な私を二度目のプチいらいらが襲いました。

~~~~

3月23日、午後16時、予約していたゲストハウスに到着。  
 日本は春休み、加えてこのウォン安、ソウルの安宿なんて飛び込みでは4泊もとれないだろうと、日本から手当たり次第に問い合わせでは断られ、ようやくとれたこの予約。  
 だったのだけど。  
 人懐っこいアジュンマの笑顔と韓国なまりの日本語で迎えられ、ほっとしたのも束の間、  
 「ええと...ヤマモトさん?? ちょっと名前が見つからないです。いつ予約しました?」  
 え! ?  
 「14日です。15日の朝に確認のメールもお電話もいただきましたよ」  
 「...ああっ思い出した。そうです、私が電話したんです...でも、書類をどこかへやっちゃったみたい。  
 いやだ、私バカだ。忘れてたのねえ。今すっごく忙しいから。どうしましょう、部屋がないの。」  
 それほど悪びれた様子もなく、いたずらが見つかった子供のように上目遣いで許しを請うアジュンマ。  
 「待って。こうしましょう。3階にもう一つ部屋があるから。私が寝てる部屋なんですけど、ちょっと安くして貸してあげましょう。」

仕方がないのでその3階の部屋とやらを見せてもらおうと...



えっ隠し部屋?  
 はしごでのぼるんですか! ?  
 この荷物どうやって上げるの??  
 しかも中は2畳弱の狭さに、斜めの天井が一番高い所で床から1.5メートルくらいしかない。

3階ってというか、屋根裏じゃないか。

「荷物は二階の廊下に置いておいて、着替えとかだけ持って上がってね、大丈夫、ここは日本人しか泊まらないから、廊下も安全よ。貴重品は私が金庫で預かってあげるし、昼間はなるべく長く外にいれば、寝る時だけだから狭くても大丈夫でしょう。ね？」

冗談じゃない、こっちはカメラ二台にパソコン、HDDetc.貴重品だらけです。  
スーツケースを廊下でひるげると？  
寝る時だけ帰ってこいって、好きな時間に部屋でゆっくりもできないわけ？

「値段は、そうね、私が悪かったから特別に3万5千ウォンでいいわ。」

それ、予約した部屋と3千ウォン(約210円)しか変わりませんけど！

ああ、あきれて怒りの言葉も出ない。  
夜行バス事件のデジャヴ...  
なんで「韓国なのに」こんな(以下略)...  
「無理です。近くを探してきます。荷物だけ見ててください。」と言って飛び出す私。  
「そう...仕方ないね」泣きそうな顔で見送るアジュンマ。  
泣きたいのはこっちだ！

幸いなことに近くには以前泊まったことがあるゲストハウスが、  
入り口までの坂がかなりきついので荷物の多い今回はやめようと思っていたけど、この際そこは気にしてられない。  
事情を話すと、一泊目は無理だけど、残りの3日は全部バラバラでよければ部屋を用意してくれるとのこと。一泊目も荷物だけ預かるし、ロビーとインターネットも無料で使っていから、寝る時だけテムジルバン(韓国式健康ランド)に行けばいいとまで言ってくれた。  
なんていい人なんだ。  
しかし健康ランド泊というのは学校的にNGでしょう。  
そろそろ定時連絡の時間だし、あきらめて今夜は屋根裏に泊まろうと決める。

3日分だけ予約して、再びアジュンマのもとへ。

すると...  
「ああ、ヤマモトさん！あのね、他のお客さんに譲ってもらったから、あなたダブルの部屋に4泊できますよ。もう荷物も入れておいたから。あら、予約しちゃったの？どこのゲストハウス？まだお金払ってないでしょ？私が電話してあげる。」

根負け。

~~~~~  
こんな愛すべきアジュンマの宿に、本日も泊まっております。

カテゴリ:

post by 山本 友来 | 日時: 2009.03.24 | [パーマリンク](#) | [コメント \(6\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

ちょっとそこまで。 > 2009年03月 アーカイブ

09.03.23

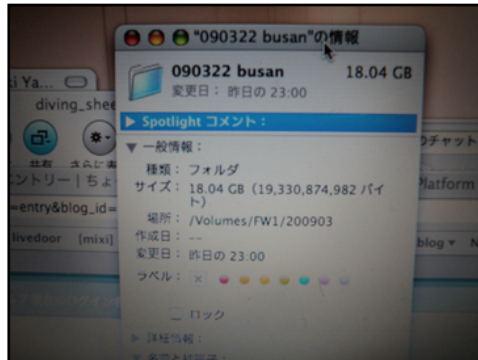
18GB。3/183

[Tweet](#)

[Check](#)

本格的に撮影がスタートした釜山二日目の夜、その日に撮ったデータを整理していて、思わずため息。

データ量合計、18.04GB。



前日の移動後の半日も含めるとすでに27.34GB。

一日で18GBはまずいです。

長坂先生の心のこもったお手製HDD500GB×2個、120GB×1個と、手持ちの250GB×1個のHDDに二重に保存しようと思ったのですが、この調子だと2ヶ月持ちません。国内でも撮る日は16GB弱ぐらいは撮ってましたが、それはあくまでも単発的だったので、甘めに計算してました(これから撮れなくなるんですかね?)。最終的にはDVDに書込むにしても、1枚に書込める量が4GBちょっとですから、1日分で5枚消費。

(移動やスクーリング日を除いたとして)120日分で.....

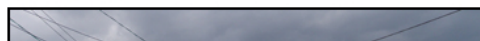
いえ、フィルムで頑張った諸先輩方に比べたら、たいした手間でも出費でも重さでもないんですがねっ

実際明日からもそんなことは気にせずに撮りまくるつもりですが。

いやー、でも、撮影は楽しいです。

自分はやっぱり写真撮るのが好きなんだなあと改めて感じました。

まだ始まったばかりですが、最初から飛ばすと持たないかも...なんて考えずに、撮れる時に撮る、それだけです。





カテゴリ：

post by 山本 友来 | 日時: 2009.03.23 | [パーマリンク](#) | [コメント \(5\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

[ちょっとそこまで。 > 2009年03月 アーカイブ](#)

09.03.21

釜山到着 2/183

[Tweet](#)

[Check](#)



お昼過ぎにホテルにチェックインしたあと、さっそく撮影に行ってきました。



南浦洞の繁華街と竜頭山公園周辺を散策。人や風景を撮り歩きました。

韓国語は大学時代に空き時間を利用して1年ほど講義の聴講をしたのですが...
会話はほとんど覚えてません。
それでも文字が読めるだけ、普通に旅行する分にはあまり困らないのですが、
撮影一特に人物となるとやはり言葉ができるのとできないのでは雲泥の差。
もう少し復習してくればよかった...

公園で出会った中学生グループは頑張って英語を話してくれました。
冊籍をしていたおじさんは、日本語で釜山自慢を聞かせてくれました。
記念写真を手伝ってあげた中国人観光客には「日本人か、そういえば福原愛に似ているね」と言われました。(似てません。)

夜は焼肉食べ放題。



案内して下さったユンさん、ごちそうさまでした！

カテゴリ：

post by 山本 友来 | 日時: 2009.03.21 | [パーマリンク](#) | [コメント \(3\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

[ちょっとそこまで。 > 2009年03月 アーカイブ](#)

[Tweet](#)

[Check](#)

友人とのモーニングはキャンセルになりましたが、せっかくふるさとの京都に降り立ったので、ちょっとぶらぶらしてみました。

京都のマックは茶色いんです。知っていました？



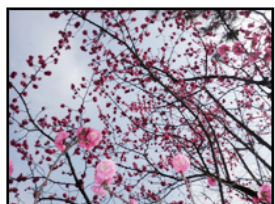
母校訪問。



卒業してから4年経つのですがもう知り合いはいないだろうと思いつつ覗いたサークルの練習室でなんと後輩発見！



京都御所はすっかり春。



夜は大阪で大学時代のゼミの友人と食事、その後サークルの友人とお茶。集合場所からほど近い友人宅にてお泊まり、最後の和食の朝ご飯をごちそうになり、



出発。

大阪南港には見送りのいとうあい先生が、素敵な贈り物をたくさんいただきました。



ありがとうございます！ナイスチョイスです！！

さて、出発したのも束の間、甲板上で縄跳び二重跳び勝負を行う3人。



旅が始まりました。

カテゴリ：

09.03.19

京都へ。

[Tweet](#)

[Check](#)

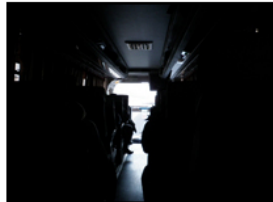


東京駅から夜行バスに乗り込んで4時間。浅い眠りに揺れる午前3時半。

まさかの車体トラブルで、名古屋付近で足止めをくらう。

カンボジアとかインドとかならまだしも、出発前にこんな目に遭うとは。幸先悪いな～なんて思いつながりながら、そのうち動くだろうと、縮んだ体を伸ばしてはうとうと、首をポキポキを繰り返す。

しかし、待てども待てどもバスは動かない。次第に明けゆく空。



結局3時間半後、応援に来た別のバスに乗換え。



京都に6時前に着いて7時15分に出動前の友人と朝ご飯を食べる予定だったのに、この時点ですでに7時。15分で名古屋から京都に着けるはずもなく、泣く泣く友人にキャンセルメールを送る。

悔しくて、腹立たしくて、

「お待たせして申し訳ありません」しか言わない添乗員に思いつきり不機嫌な顔で不満をぶつけてしまった。

どう補償してもらえるのか、どこに連絡をすればいいのか、おろおろする添乗員に詰め寄った。大人しく指示に従ってる他の乗客の中で、自分でも浮いてると思った。

もちろん、約束が果たせなかったことが一番の不機嫌のもとではあったけど、

私だって、ここが日本じゃなかったら、こんなにイライラしなかった。

これから旅するいくつかの国々では、交通機関の時間なんてあてにならないし、

実際過去に旅行した時は、10時間以上列車が来ない、なんてことも、

バスのタイヤがパンクして直しながら進む、なんてこともあった。

そういうもんだ、って思ってるから、遅れなんてなんとも思わなかったのに。

なんで、「日本なのに」こんなことが起こるの？

この国では当たり前のようにいるんなことに期待して、ちょっとでもそれが崩れた途端許せなくなる。

寛容でいられなくなる。

通勤電車の1分の遅れに舌打ちをする、ストレスフルな国、日本。

なんだか、早く抜け出して、あの緩～い時間の感覚にまた溶け込んでしまいたいって思った。

写真は全てオリンパスμTough6000にて撮影したものです。

カテゴリ：

post by 山本 友来 | 日時: 2009.03.19 | [パーマリンク](#) | [コメント \(2\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

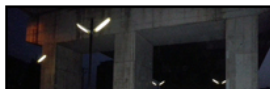
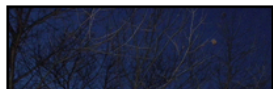
09.03.18

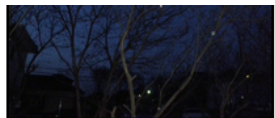
さよなら、我が家。

[Tweet](#)

[Check](#)

午前5時半の！県M市です。





同居人の出勤前に、車で駅まで送ってもらい、1週間ほど停めっぱなしだった自転車を回収に行きました。

さすがに半年後には紙を貼られてチェーンでぐるぐるにされてそうなので。

昨日は年金の未納分を手続きに行ったり、携帯電話の支払い方法の変更に行ったり、最終の買い出しをしたり。友人知人に出発の報告メールを大量送信したり。

そして今日はパッキングとそうじに集中。

出発予定時刻の1時間前、こんな感じにまとまりました。



テーマはとにかくコンパクト！

ペットボトルはサイズ比較用です。

荷物の中身についてはおいおい紹介します。

写真展で配る予定のポストカードも先ほどようやく完成。



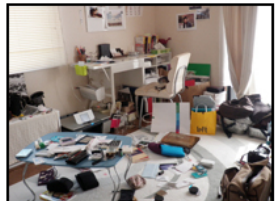
出発日はだいぶ前からわかっていたのに、いつもギリギリになってしまうのです。

結局終わらなかったこともあったりします。

本当はアレもコレも、しなくちゃいけないことはたくさんあったのに、何から手をつけていいのかわからなくて。

残り1時間、追い込まれてはじめて驚くほどの集中力で優先順位をはき出す自分の脳みそに、普段から働け！と言いたいです。

before→ after



今から夜行バスで関西方面に向かいます。

実はこの部屋に帰ってくることは、もうないかもしれません。

同居人の転勤が早ければ私の留守中にやってくる予定なのです。そうなれば、私の荷物もるとも見知らぬ町へ...

一体私の帰ってくる場所はどこなのでしょう??

まあ、それはそうなった時に考えます。

写真は全てオリンパスμTough6000にて撮影したものです。

カテゴリ：

post by 山本 友来 | 日時: 2009.03.18 | [パーマリンク](#) | [コメント \(0\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

[ちょっとそこまで。 > 2009年03月 アーカイブ](#)

09.03.16

出発間近です。

[Tweet](#)

[Check](#)

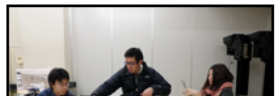
はじめまして。

FW (外部からいらっしゃった方、サッカーの前衛ではありません。メールの転送でもありません。ファイヤーフォールでもフジワラでもありません。「フィールドワーク」ですので念のため。) 4期生のやまもとゆうきです。

14日の結団式にてオリンパス様よりデジカメを、イッチー様より当ブログのパスワードを頂いてからすでに二日がたってしまいました。

遅ればせながら、当プログラム設立当初から旅に最適なコンパクトデジタルカメラのご提供とブログの開設、旅の間の写真展開催等に尽力していただいているオリンパスの松崎様、また休日にもかわらず集まっていたいただき心に重く響く言葉をかけてくださった先生方に、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

さて、この一週間、我々4人は朝から晩までカンボジアで開催予定の写真展の準備に追われておりました。





こーんな状態で睡眠不足な私たち。



さらに個人的なことです。ありがたいことに夜は仕行会その他の飲み会が続き、週7で終電滞りだったので、少々胃腸も疲れております。

今日からようやく本格的な荷造りです。
4日後には海の上です。

5期生以降の皆様、くれぐれも準備はお早めに...

写真は全てオリンパスμTough6000にて撮影したものです。

カテゴリ：

post by 山本 友来 | 日時: 2009.03.16 | [バーマリンク](#) | [コメント \(6\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)